

## 認定調査 “ワンポイント・アドバイス”

（回覧）調査員の皆さんで共有しましょう！

確認印欄

### ★★「概況調査」と「特記事項」の記入について★★

平成30年度介護認定審査会委員長会議が先日11/19（月）に開催され出席いたしました。

中でも、「各合議体からの質疑・要望等」として、調査票に関する要望がありました。より簡潔明瞭な記入を心がけて頂きたい、皆さまにお知らせしたいと思います。

適正な認定調査の実施のため、今後とも、引き続きご協力をお願いいたします。

#### 各合議体からの質疑・要望等[一部抜粋]

##### ◇概況調査について◇

- 未だに審査に無関係な家族構成の状況が細かく記載されている場合がある。読み手としては、なるべく審査に関係のある事だけにしたい。読み込み時間の負担になる。一方、意見書記載が不十分である場合、その病歴記載が大変参考になる場合がある。

##### ◇特記事項について◇

- 詳しく書いてほしい。あまり簡略化すると状態が良く分からない（ただし2枚以内）。
- 罫線と文字が重なって読みにくい事がある。
- 「調査結果」と「特記すべき事項」にケアレスミスによると思われる不整合が毎回のように見られる。記入に際してはテキストの定義に従ってよく見直ししてほしい。

出身やペットの状況は関係ない

遠い親戚や長男の家庭環境は書く必要ない

#### ×悪い概況の例

本市に生まれる。猫と2人暮らし。市内に長男、県外に長女、次女、次男、三男、甥、姪在住。長男は離婚歴あり。65歳まで市内の工場で働き、現在は町内でボランティアをしたり、趣味である将棋やゲートボールが生きがいとなっている。30代の頃に盲腸、50代で胃癌、70歳のときに白内障を発症する。（以下省略）

細かい趣味の内容まで書かなくてよい

古すぎる病歴や、直接関係ない既往歴は要らない

#### ○良い概況の例

長男と2人暮らし。日中は独居状態。自宅の2階に本人の居室があり、外出の際の階段の昇降が負担となっている。自宅内は1本杖に掴まり、ゆっくりと歩行する。・・・（以下省略）  
立会人は〇〇。〇〇に聞き取り実施。

立会い人や聞き取り対象者も記入

家族状況・居住環境・日常的に使用する機器・機械の有無などを簡潔に！

★補足・・・

「以前と比べ簡潔・明瞭になってきている。」「読みやすいです。細かい点まで書いてあって参考になります」といったお褒めの言葉も審査会委員さんより頂いております♪

今後とも、より良い認定調査実施のため、頑張っていきましょう！

【介護認定の状況】(H30.11.21時点)

9月申請	615件のうち審査会の予定が決まっていない数	3件
10月申請	620件のうち審査会の予定が決まっていない数	19件
桐生市役所 長寿支援課 介護審査係		(内線 394・395)